

大学生募集

日本語教室 取材プロジェクト

日本語教室を取材して、記事を書いてみませんか。

東京で生活するために日本語を学習する方法や場所は様々ありますが、その中の一つが「日本語教室」です。

都内には300を超える日本語教室があり、ほとんどの日本語教室では、地域の人がボランティアで学習者を支援しています。

どんな人が日本語を学習しているのか、どんな人が支援しているのか、日本語教室を訪問して取材し、その記事を東京都多文化共生ポータルサイト（公益財団法人東京都つながり創生財団運営サイト）に掲載するプロジェクトです。

日本語教室を紹介する動画（YouTube）

https://youtu.be/L-nTel7It-8?si=UdeC5vk_MR07Wt8

対象（すべてに該当する人）

- ・ 都内近郊在住の大学生（その他の高等教育機関の学生を含む）
- ・ 日本語教室へ行ったことはないけど、日本語教室や日本語教育、多文化共生に興味がある人
- ・ 日本語で取材し、日本語で記事作成ができる人

申込方法

下記のURL、QRコードよりお申し込みください。

<https://forms.office.com/r/Aywuum80x5>

※申込には連絡先等のほか、志望動機(400文字程度)の記載が必要です。

募集期間

2025年6月16日（月）～7月16日（水）

主催 公益財団法人 東京都つながり創生財団
東京都生活文化局の政策連携団体です。
東京都と共に、多文化共生事業に取り組んでいます。



プロジェクトのながれ

若干名を募集します。募集期間：6月16日（月）～7月16日（水）

1. 募集

2. 書類選考

志望動機等を基に東京都つながり創生財団で選考し、結果は7月末までにご連絡します。

3. 面接

オンラインで実施します。7月30日（水）、7月31日（木）、8月4日（月）のうち、いずれかの30分程度を予定しています。

4. 決定

8月末までにご連絡します。
決定後、ボランティア保険に加入します。
（費用は東京都つながり創生財団で負担します。）

5. 打合せ

決定後、東京都つながり創生財団職員との打ち合わせを3回程度実施し、取材先や、取材内容を相談し決定します。少なくとも1回は、東京都つながり創生財団の事務室で対面で行います。取材先となる日本語教室との調整は、東京都つながり創生財団職員が行います。

6. 教室訪問

9月～12月、都内の日本語教室へ、取材のために半日程度訪問します。取材で使用する言語は日本語です。東京都つながり創生財団職員が同行します。

7. 記事作成

教室訪問後、2週間以内に1,500～2,000文字程度の記事を作成し、東京都つながり創生財団に提出します。記事を掲載する東京都多文化共生ポータルサイトの掲載基準等に合わせ、記事の修正をお願いすることがあります。作成にあたり、東京都つながり創生財団職員への相談も可能です。

8. 記事掲載

東京都つながり創生財団が運営する東京都多文化共生ポータルサイト（TIPS）に、記事が無記名で掲載します。

■東京都多文化共生ポータルサイト

<https://tabunka.tokyo-tsunagari.or.jp/>

- ※ 5. 打合せ、6. 教室訪問については、自宅からの交通費を実費支給します。それ以外（報酬を含む）の東京都つながり創生財団からの支給はありません。
- ※ 申込時の志望動機や、記事作成において、生成AIによる生成物と思われる場合や盗作または不適切な引用等があった場合は、審査やサイト掲載の対象外となる場合があります。

問い合わせ先

公益財団法人東京都つながり創生財団 多文化共生課

東京都新宿区西新宿2-4-1 新宿NSビル8階

TEL: 03-6258-1236

E-mail: nihongo@tokyo-tsunagari.or.jp



公益財団法人

東京都つながり創生財団